

NATIONAL INSTITUTE FOR JAPANESE LANGUAGE AND LINGUISTICS

関係各位

令和5年10月吉日

公開講演会 第18回 NINJAL フォーラム

国語研の言語生活研究の 75 年:生きたことば をつかまえる・追跡する調査研究

開催の御案内

日頃より国立国語研究所の事業につきまして、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。 このたび当研究所では12月16日(土)に下記のとおり一般向け公開講演会「第18回 NINJALフォーラム」を開催いたします。

つきましては、イベント情報の紹介等についてお願いしたく、案内をお送りさせていただきました。御多忙のところ誠に恐縮ですが、御検討くださいますよう、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

【開催概要】

- 《日時》 令和5年12月16日(土) 13:00~17:00
- 《会場》 一橋大学一橋講堂 (東京都千代田区一ツ橋2-1-2学術総合センター2階) 及びオンライン開催
- 《申込》 参加無料、要事前申込、対面・オンラインどちらも定員400名
- 《主催》 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立国語研究所
- 《趣旨》 国語研が創立された 1948 年から今年で 75 年が経とうとしています。その間、 日本語を中心とした言語話者による言語生活に関する研究が行われてきました。 近年では日本社会の多様化が一層進み、それにより変容していく言語生活を捉え るために必要な調査研究がさまざまに実践されています。

国語研の調査研究で蓄積されてきたデータには、構造化インタビューによる回答データやアンケートなどの調査データ、話し言葉、書き言葉のコーパスまで実に幅広いものがあります。また、これらには調査対象者の選定やコーパス設計においてランダムサンプルを経ている点で、代表性が確保されています。この代表性を持った資料(外来語、読み書き能力調査、実時間調査、共通語化など)を再評価しつつ、それらを支える質的研究を中心とした言語研究(多言語生活者など)を取り入れることで、持続可能な社会の実現に向けた研究の実践のあり方について議論していきます。

《講師》 前田忠彦、横山詔一、田中祐輔、福永由佳、バックハウス・ペート プログラム・申込方法の詳細は、国語研ウェブサイト (https://www.ninjal.ac.jp/events_jp/ 20231216a/) を御覧ください。

[お問合せ]

国立国語研究所 研究推進課 TEL: 042-540-4314 〒190-8561 東京都立川市緑町 10-2 FAX: 042-540-4334

Web: https://www.ninjal.ac.jp/ E-mail: forum@ninjal.ac.jp